

平成 29 年度 4 月入学

信州大学大学院  
総合理工学研究科（修士課程）  
**【生命医工学専攻】**

学生募集要項

上田キャンパス

推薦特別選抜



## 入学者選抜日程の概要

試験日程	上田 キャンパス
出願期間	<b>【一般・留学生】</b> 7月15日（金） ～ 7月22日（金）  <b>【推薦】</b> 6月6日（月） ～ 6月10日（金）
試験日	<b>【一般・留学生】</b> 8月19日（金）  <b>【推薦】</b> 7月4日（月）
合格発表	<b>【一般・留学生】</b> 9月8日（木）  <b>【推薦】</b> 7月28日（木）
入学確約書提出期限	平成28年 10月4日（火）
入学手続期間	平成29年 3月6日（月） ～ 3月10日（金）

※詳細な日時は、必ずこの募集要項の該当ページで確認してください。

## 目 次

目 次	2
入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	3
人材養成に関する目的と教育・研究上の目的	4
総合理工学研究科の専攻について	5
提出書類一覧	6
1. 募集人員	7
2. 出願資格	7
3. 出願手続	7
4. 入学者選抜方法，試験場及び期日	10
5. 合格者発表	10
6. 入学確約書の提出	10
7. 入学手続及び納付金	10
8. 障害等のある方の事前相談	11
9. 博士課程学位プログラム	11
10. 生命医工学専攻について	12
11. 生命医工学専攻指導教員一覧	14
12. その他	16

## 個人情報の利用

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については，入学者選抜のほか，次の目的のために利用いたします。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 学習指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお，調査・研究及び結果の発表に際しては，個人が特定できないように処理します。

## 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

### 【信州大学大学院】

#### 1 求める学生像

信州の悠久の歴史と文化、豊かな自然環境のもと、地域に根ざし世界に開かれた信州大学大学院は、総合大学の特色を生かし、国の活力を高める次世代を担う卓越した人材や世界的な視点で新たな価値を創造する質の高いグローバルな高度専門職業人の養成を目指しています。そのため、以下のような能力や意欲を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・ 幅広い教養と専攻する分野の専門知識を持ち、さらに高度な専門的知識・専門応用能力を修得したい人
- ・ 知的好奇心が旺盛で、専門的課題や地域社会の抱える課題に主体的に取り組む人
- ・ 深い知性、論理的な思考力、豊かな人間性を備え、様々な分野でリーダーシップを発揮し、活躍したい人
- ・ 社会・環境・国際問題に関心をもち、創造力を活かし、グローバルに活躍したい人
- ・ 職業経験から獲得した知識・技能を高度化、深化させたい人

#### 2 入学者選抜の基本方針

信州大学の教育の理念・目標に則り、各研究科の特性に応じた公正かつ適切な方法で入試を実施し、大学院教育を受けるにふさわしい能力・適性等を多面的・総合的に評価します。

### 【総合理工学研究科】

総合理工学研究科では、総合理工学研究科の基本理念・教育目標に基づき、次のような能力や意欲を備えた人を積極的に受け入れます。

1. 大学等において能動的に学び、十分な基礎学力と緻密な思考力を身に付けている人
2. 科学・技術の基礎的あるいは応用的研究に高い意欲をもって取り組む人
3. 世界をリードする先進的科学・技術を担う研究者、あるいは複雑・高度な諸課題に専門性を持って貢献できる高度専門職業人を目指す人

### 【生命医工学専攻】

生命医工学専攻では、総合理工学研究科および生命医工学専攻の基本理念・教育目標に基づき、次のような意欲を持った学生を求めています。

1. 大学等において能動的に学び、一般教養及び専門分野の基礎学力を身に付けている人
2. 健康・医療・福祉分野の基礎的あるいは応用的研究に高い意欲をもって取り組む人
3. 科学技術を担う研究者あるいは高度専門職業人として社会をリードするとともに、その技術と知識を持って国際社会に貢献する意欲を持つ人
4. 科学技術の発展が社会にもたらす影響について十分に考え、社会及び自然環境に配慮したものづくりを目指す人

## 人材養成に関する目的と教育・研究上の目的

### 【総合理工学研究科】

人材養成に関する目的：

本研究科は、教育・研究の理念に基づき、理学、工学、繊維学、農学ならびに生命医工学の 5 専攻の専門研究分野の高度専門技術者と研究者を養成することを目的とします。幅広い学問分野を含む利点を生かして、学際領域を開拓する進取の気性に富んだ人材を育成し、広い視野と高い課題解決能力をもつ高度専門職業人の養成を目的とします。また、教育・研究の目標に掲げた、創造性豊かな優れた研究・開発能力を持つ研究者、および環境と調和した社会を支える高度で知的な素養のある人材を養成することを目的とします。

教育・研究上の目的：

本研究科は、信州の豊かな自然環境のもと、地域に根ざし世界に開かれた大学院として、教育・研究の目標等に基づき、理学、工学、繊維学、農学ならびに生命医工学の各分野において、社会に寄与する有為な人材を養成することを目的とします。また、先鋭領域融合研究群の 5 つの研究所と連携して最先端領域の研究を推進します。これにより、高度な専門的知識と実践的技術力を持つとともに、それをさまざまな課題解決に柔軟に応用できる高度専門職業人を育成することを教育・研究上の目的とします。

### 【生命医工学専攻】

生命医工学専攻における人材養成および教育研究上の目的を以下に示します。

- ・健康・福祉・医療・創薬分野の現実課題を系統的に解決できる高度な専門技術者を育成します。
- ・医学・理学・工学・繊維学・農学分野の基礎知識に加えて健康・福祉・医療・創薬領域の専門知識とそれらに支えられた総合的課題解決能力を育成します。
- ・医療・健康と連携した生体工学・生命工学分野の教育研究を行うことにより、医療関連分野の発展に貢献することを目指します。

## 総合理工学研究科の専攻について

本研究科は、次の 5 つの専攻から構成されています。

\*本募集要項は、**生命医工学専攻**のものです。

他の専攻については、表中の「連絡先」にお問い合わせください。

専攻名	連絡先
<生命医工学専攻> 生命工学分野 生体医工学分野	〒390-8621 松本市旭 3-1-1 信州大学学務部学務課内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0263-37-2863
<理学専攻> 数学分野 理科学分野	〒390-8621 松本市旭 3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0263-37-2458
<工学専攻> 物質化学分野 電子情報システム工学分野 水環境・土木工学分野 機械システム工学分野 建築学分野	〒380-8553 長野市若里 4-17-1 信州大学工学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 026-269-5056
<繊維学専攻> 先進繊維・感性工学分野 機械・ロボット学分野 化学・材料分野 応用生物科学分野	〒386-8567 上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304
<農学専攻> 先端生命科学分野 食品生命科学分野 生物資源科学分野 環境共生学分野	〒399-4598 上伊那郡南箕輪村 8304 信州大学農学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0265-77-1310

## 提出書類一覧

記入方法を「3. 出願手続」で確認し、必要な書類を提出してください。

下記表の★印のついた書類は、本専攻の Web サイトから PDF フォーム等必要な書類をダウンロードし、使用してください。

総合理工学研究科 Web サイト

<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/>

○：全員提出，△：該当者のみ提出

項目	提出書類 (★印：大学指定の所定様式あり)	記入方法 参照先
出願書類	★ ① 入学志願票	○
	★ ② 履歴書	○
	★ ③ 受験票・写真票	○
	④ 成績証明書	○
	⑤ 卒業見込証明書	○
	⑥ 学位授与証明書《該当する方のみ》	△
	★ ⑦ 入学検定料納付確認書（A 票）	○
	★ ⑧ 推薦書	○
	⑨ 受験票送付用封筒：長形 3 号 <返信先住所記入，362 円切手貼付>	○
	★ ⑩ あて名票（合格通知書・入学手続書類等送付用）	○
	⑪ 「住民票の写し」又は「パスポート」のコピー 《日本国籍を有しない方》	△
	★ ⑫ 出願用宛名用紙（出願封筒貼付用） <角 2 封筒に貼る>	○

3. 出願手続

# 信州大学大学院総合理工学研究科（修士課程）

## 【生命医工学専攻】[推薦特別選抜]

### 1. 募集人員

分野及びキャンパス	募集人員
生体医工学分野 上田キャンパス	若干名

### 2. 出願資格

出願できる方は、分野における専門教育を受け、学業成績が優秀で人物・健康状態ともに良好であり、出身大学等の学長等から推薦され出願し、かつ、合格した場合は必ず入学できる方で、次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学（修業年限 4 年以上）を平成 29 年 3 月までに卒業見込みの方
- (2) 大学評価・学位授与機構により平成 29 年 3 月までに学士の学位を授与される見込みの方

### 3. 出願手続

#### (1) 出願期間及び書類提出先等

出願書類は、出願期間内（下表の「出願期間」）に持参又は郵送により提出してください。

持参する場合は、9 時から 17 時まで（12 時から 13 時を除く）とします。

郵送する場合は「書留速達郵便」とし、封筒の表に「大学院修士課程推薦特別選抜願書 在中」と朱書きしてください。

提出先	出願期間	入学検定料振込期間
<b>【上田キャンパス】</b> 〒386-8567 上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内 大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304	平成 28 年 6 月 6 日（月）～ 6 月 10 日（金） 17 時必着	平成 28 年 5 月 30 日（月）～ 6 月 10 日（金）

#### (2) 出願方法について

本研究科では、PDF フォーム等を利用した願書の受付を行うこととしております。これに伴い、募集要項については、原則として Web サイトで確認いただくこととしました。

このことにより、志願者は出願に必要な書類を電子ファイルとして管理でき、早く簡単に願書類の作成を行うことができます。

- ・ PDF フォームとは、Adobe Acrobat Reader で直接データを入力できるようにした PDF です。
- ・ Adobe Acrobat Reader をお持ちでない方は、最新のプラグインを入手してください。  
<https://get.adobe.com/jp/reader/>
- ・ A4 サイズ印刷が可能なプリンタのない方、PDF が表示されない方は入試事務室へ資料請求してください。

#### ◆ 出願までの手順（概略）

- ・ 本研究科のホームページから PDF フォーム等必要な書類をダウンロードしてパソコンに保存



してください。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/>

必要な書類については、本要項記載の「(3) 出願書類等」で確認ください。

- ・ 志願票、受験票等に必要事項を入力後、印刷してください。
- ・ 志願票の氏名欄については自筆で記入してください。
- ・ 検定料は、納付書を印刷し銀行で振込手続を行ってください。
- ・ 印刷した「⑫出願用宛名用紙（出願封筒貼付用）」を市販の角形 2 号の封筒に貼付し、書類一式を入れて提出してください。
- ・ 出願書類は手書きでも構いません。

(3) 出願書類等

出願書類等	書類の説明
①入学志願票 ②履歴書	ホームページ掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 <a href="http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/">http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/</a>
③受験票・写真票	出願前 3 か月以内に撮影した正面、無帽、上半身、背景なしの写真（縦 4 cm×横 3 cm）を、裏面に氏名を記入のうえ、指定欄に貼ってください。
④成績証明書 ⑤卒業見込証明書	出身大学等の学長又は学部長（大学以外は出身学校長）が作成し、厳封したものを提出してください。また、編入学をされた方は、編入学前の学校の成績証明書も同様の方法により併せて提出してください。 （注 1） 一度しか発行されない証明書（出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合や、資格証明書など）についてコピーを提出する場合は、出身学校や大使館等の公的機関で原本（オリジナル）証明を受けたものを提出すること。 （注 2） 提出する証明書が、英語（又は日本語）以外の言語で記載されている場合は、出身学校や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳（又は日本語訳）・翻訳証明付のもの」を併せて提出すること。
⑥学位授与見込に関する証明書 <b>《該当する方のみ》</b>	「2. 出願資格」(2)により出願する方で、学士の学位を授与される見込の方は、学士の学位授与申請予定証明書（在籍学校長が発行したもの）、又は学位授与申請受理証明書（大学評価・学位授与機構が発行したもの）を添付してください。
⑦入学検定料納付確認書（A 票）	ア. 入学検定料 30,000 円を入学検定料振込依頼書（C 票）を使用し、指定する期間内（p.7 の表の「入学検定料振込期間」）に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。 振込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局（ゆうちょ銀行）からの振込みはできません。また、ATM（現金自動預け払い機）、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。 イ. 振込み後、納付確認書（A 票）及び領収書（B 票）を受け取り、A 票、B 票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書（A 票）を提出してください。 また、「取扱金融機関収納印」欄に、出願期間最終日までの収納印があるものに限って有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ、行ってくだ

	<p>さい。</p> <p>ウ. 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。</p> <p>オ. 受験時に国費外国人留学生の方は、検定料は不要です。 本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の方は、大学の発行する「国費外国人留学生証明書」を本書の代わりに提出してください。</p>
⑧推薦書	<p>総合理工学研究科 Web サイト掲載の本学所定様式をダウンロードし、出身大学等の学長、学部長（大学以外は出身学校長）、学科長又は指導教員が作成し、厳封したものを提出してください。</p>
⑨受験票送付用封筒	<p>長形 3 号（12 cm×23.5 cm）の封筒に、郵便番号、住所及び氏名を明記し、362 円分（速達料を含む。）の切手を貼ってください。</p>
⑩あて名票	<p>指定の用紙に必要事項を記入してください。</p>
⑪「住民票の写し」 又は「パスポート」の コピー <b>≪日本国籍を有しない方≫</b>	<p>日本国籍を有しない方は、在留資格確認のため、「住民票の写し」（居住している市区町村長が発行するもの）を提出してください。短期滞在者や外国居住者など、住民登録をしていない方は、「パスポート」のコピー（氏名、国籍、生年月日、性別が記載された部分及び日本国査証の部分）を提出してください。</p>
⑫ 出願用宛名用紙 （出願封筒貼付用） <角 2 封筒に貼る>	<p>各自用意した角形 2 号（24cm×33.2cm）封筒に、必要事項を記入した宛名用紙を貼り、出願書類を入れて提出してください。</p>

## (4) 注意事項

- ① 出願書類に不備があるものは、受理しません。
- ② 出願書類は、本研究科所定の用紙に記入の際、タイプライター、ワープロ又はパソコンを使用しても差し支えありません。
- ③ 入学志願票の『希望指導教員名』欄は、以下のように記入してください。  
希望する指導教員と出願前に必ず連絡を取り、希望研究分野の適合性等について、十分な打ち合わせをしたうえで、希望指導教員名を記入してください。（「11. 生命医工学専攻指導教員一覧」を参照）
- ④ 出願手続後の書類の変更は、認めません。
- ⑤ 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。
- ⑥ 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。  
なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続については、本学の Web サイト（入試情報/大学院入試/入学検定料返還手続）をご覧ください。  
(<http://www.shinshu-u.ac.jp/admission/return.html>)
- ⑦ 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。
- ⑧ 試験の際には、必ず受験票を携帯してください。
- ⑨ 出願後、「現住所（本人受信場所）」に変更があった場合は、直ちに「3. 出願手続」に記載の「提出先」に届け出てください。

#### 4. 入学者選抜方法、試験場及び期日

入学者の選抜は、面接試験及び出願書類の審査の結果を総合して行います。

実施キャンパス	試験日程	試験科目	試験会場
【生体医工学分野】 上田キャンパス	平成 28 年 7 月 4 日（月） 9 時～	面接試験	信州大学繊維学部 上田市常田 3-15-1

#### 5. 合格者発表

キャンパス	合格発表日時
上田キャンパス	平成 28 年 7 月 28 日（木） 10 時

上田キャンパスの公用掲示板に掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付し公式発表とします。

また、信州大学大学院総合理工学研究科の Web サイトにも速報掲載しますが、必ず公式発表を確認してください。

なお、電話やメール等による合否の問い合わせには、応じられません。

信州大学大学院総合理工学研究科 Web サイト：

<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/>

#### 6. 入学確約書の提出

選抜試験の合格者は、以下の期日までに、「入学確約書」（用紙は合格通知書に同封します。）を提出してください。

平成 28 年 10 月 4 日（火）

「入学確約書」を提出しない方は、本研究科に入学の意志がないものとして取り扱います。

※ 入学手続に必要な書類については、入学確約書を提出した方に対して平成 29 年 2 月上旬に改めて送付します。

#### 7. 入学手続及び納付金

合格者は、入学手続期間内に入学料を納入するとともに必要な書類を提出してください。

##### (1) 入学手続期間

平成 29 年 3 月 6 日（月）～3 月 10 日（金）

入学手続書類を持参する場合の受付時間は 9 時～17 時までとします。

郵送による場合は 3 月 10 日（金）17 時までに必着とします。

##### (2) 入学手続場所

〒390-8621 松本市旭 3-1-1

信州大学学務部学務課内

信州大学大学院総合理工学研究科入試事務室

Tel 0263-37-2863

##### (3) 納付金の納入等

##### ① 納付金（入学料・授業料）の額

ア. 入学料 282,000 円

イ. 授業料（前期）267,900 円（後期）267,900 円

**ただし、国費留学生の方は不要です。**

(注) 金額は平成 28 年 4 月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、いかなる理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

(4) 入学手続に当たっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、期間内になるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

③ 合格者が本学の定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。

(5) 提出書類等

本学入学に必要な書類については、入学手続書類送付時に同封します。

## 8. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、希望指導教員の確認を得て希望指導教員が所属するキャンパス（「11. 生命医工学専攻指導教員一覧」を参照）が指定する提出期限までに書面（出願希望分野、希望指導教員名、障害等の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）により相談してください。

なお、障害等の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

※ 書面の様式は問いませんが、本学のホームページ（入試情報／大学院入試／障害等のある方の事前相談）から申込様式をダウンロードいただけます。

(<http://www.shinshu-u.ac.jp/admission/consultation.html>)

キャンパス	提出期限
上田キャンパス	平成 28 年 6 月 3 日（金）17 時

※書類の提出先は、「3. 出願手続」における「提出先」と同じです。

## 9. 博士課程学位プログラム

本研究科では、優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、修士課程（総合理工学研究科）と博士課程（総合工学系研究科）を一貫して教育する以下のプログラムを実施しています。

◆ファイバールネッサンスを先導するグローバルリーダーの養成プログラム（上田キャンパスのみ）  
詳細はプログラムのホームページでご確認ください。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/project/leading/>

問合せ先

信州大学繊維学部「博士課程教育リーディングプログラム」事務局

〒386-8567 長野県上田市常田 3-15-1

TEL : 0268-21-5309 FAX : 0268-21-5318

e-mail : [leading@shinshu-u.ac.jp](mailto:leading@shinshu-u.ac.jp)

## ◆サステイナブルソサイエティグローバル人材養成プログラム

詳細はプログラムのホームページでご確認ください。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/sustainable-society/>

問合せ先

信州大学大学院 「学位プログラム」事務局

〒380-8553 長野県長野市若里 4-17-1

TEL : 026-269-5593 FAX : 026-269-5617

e-mail : gakui\_program@gm.shinshu-u.ac.jp

## 10. 生命医工学専攻について

教育課程の特色

生命・医療・健康・福祉分野の現実課題を系統的に解決できる高度な専門技術者を育成するため、講義による知識修得だけでなく実験・実習や現場でのインターンシップ科目を通じて、課題設定能力、実行力、理解力、課題解決力を修得できる体系的カリキュラムを組んでいます。

学士課程・修士課程 6 年一貫教育を基本として、理学・工学・繊維学・農学・医学の学士課程で身につけた基礎的な科学技術の素養に基づき、生命医工学領域で活躍する高度専門職業人、研究開発者等に必要とされる高度な知識や研究手法を身につけることを目標としています。これを達成するため、学士課程において理工学分野を学んだ学生には医学・生物学の基礎科目を、保健・生物・農学分野を学んだ学生については理工学系基礎科目を習得させるとともに、各専門分野の教育を行います。専門科目としては、生体医工学分野では、生体工学、ロボット工学などの講義を、生命工学分野では、遺伝子工学、細胞組織工学などの講義を用意しています。また、実践的教育を充実させるために、学内外の施設を利用したインターンシップを実施します。学位論文の作成を中心に、講義、実験・実習、演習などからなるカリキュラムを策定しています。

- (1) 1 年次に基礎科目群として理工学系と医学・農学・薬学・生物学系それぞれの出身分野のスキルを補填する授業を開講します。すなわち、理工学系学部からの進学者には医学・生物系基礎科目を、逆に医学・農学・薬学・生物学系学部からの進学者は理工学系基礎科目を開講します。
- (2) 専門科目群として進路に対応した生命工学分野と生体医工学分野の 2 つのコースのプログラムを用意しています。
- (3) 応用科目として進路に応じて医療機関や医療機器開発企業におけるインターンシップを実施します。
- (4) 異分野融合カリキュラムと人と場所の流動型カリキュラムにより、医学及び理工農学の異分野の大学院生が同じ課題とともに学ぶ教育を実施します。（専攻共通科目：医療倫理学・社会医工学，生命工学分野：力学基礎 I，生命工学特論，生体医工学分野：生物学基礎 I，生体医工学特論）
- (5) 分散キャンパスに対応して、附属病院以外の地域の医療機関や医療機器開発企業の協力を得て医療インターンシップを実施することに加えて、教員と学生双方が授業科目の形態に応じて移動する流動型カリキュラムを採用しています。
- (6) SUNS（本学特有の遠隔授業システム）に加えてタブレット端末やインターネットを利用した手法（ICT）を活用して教育効果を保証します。

[修了後の進路]

医療機器開発技術者：

医工学関連企業において新しい医療機器の開発設計者。組織工学・再生医療の技能を備えた技術者。新医薬品開発者（ゲノム創薬，ゲノムオミックス創薬，バイオ創薬）。動物用医薬品開発者。

農薬・食品添加物開発者。特定保健用食品（FoSHU）開発者。医療器製造販売，医薬品関連企業において貢献できる人材。

医療機関機器管理者：

病院等医療機関において診断治療機器の改良，メンテナンス，管理等の知識と技能を備えた技術者。臨床工学技師への助言や病院の高度化に資する人材。

生命工学研究者：

組織工学・細胞工学・遺伝子工学等の専門的技術を有し，かつ医療や福祉などの医学的基盤知識も併せ持つ，境界領域の実践的な生命科学の発展に貢献できる人材。

### 開設科目一覧

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習
研究科共通科目	MOT 特論	1・2		2		○		
	産学連携特別講義	1・2		2		○		
	国際連携特別講義 I	1・2		2		○		
	国際連携特別講義 II	1・2		2		○		
	科学英語	1・2		2		○		
	大学院と社会	1・2		2		○		
	臨床医学概論	1・2		2		○		
	先端科学特別講義	1・2		2		○		
	研究者倫理特別講義（CITI-Japan&講義）	1・2	2			○		
	科学技術政策特論	1・2		2		○		
	学外特別講義（長期）	1・2		2		○		
学外特別実習（長期）	1・2		2				○	
専攻共通科目	基礎科目	医療倫理学・社会医工学	1・2	2		○		
	応用科目	病院インターンシップ	1・2		1			○
		行政・企業インターンシップ	1・2		4~6			○
生命工学分野	基礎科目	力学基礎 I	1		2	○		
		力学基礎 II	1		2	○		
	専門科目	生命工学特論	1	2		○		
		先進応用生命科学特論	1・2		2	○		
		生命情報科学特論	1・2		2	○		
		先進生命化学特論	1・2		2	○		
		分子生物科学特論	1・2		2	○		
		生命工学演習 I	1	1			○	
		生命工学演習 II	1	1			○	
		生命工学演習 III	2	1			○	
		生命工学演習 IV	2	1			○	
生命工学特別実験 I	1	2				○		
生命工学特別実験 II	1	2				○		

		生命工学特別実験Ⅲ	2	2				○
		生命工学特別実験Ⅳ	2	2				○
生体医工学分野	基礎科目	生物学基礎Ⅰ	1		2		○	
		生物学基礎Ⅱ	1		2		○	
	専門科目	生体医工学特論	1	2			○	
		生体ロボット学特論	1・2		2		○	
		医療ロボット学特論	1・2		2		○	
		生体流体力学特論	1・2		2		○	
		生体マイクロデバイス特論	1・2		2		○	
		生体情報システム学特論	1・2		2		○	
		基礎連続体統計学特論	1・2		2		○	
		動物行動学特論	1・2		2		○	
		生体材料学特論	1・2		2		○	
		バイオメカニクス特論	1・2		2		○	
		生体応答学特論	1・2		2		○	
		生体計測工学特論	1・2		2		○	
		生体医工学演習Ⅰ	1	1				○
		生体医工学演習Ⅱ	1	1				○
		生体医工学演習Ⅲ	2	1				○
		生体医工学演習Ⅳ	2	1				○
		生体医工学特別実験Ⅰ	1	2				○
		生体医工学特別実験Ⅱ	1	2				○
生体医工学特別実験Ⅲ	2	2				○		
生体医工学特別実験Ⅳ	2	2				○		

## 11. 生命医工学専攻指導教員一覧

※メールアドレス欄の@（または@cs.）以降は「shinshu-u.ac.jp」です。

### 【生命工学分野】

《長野（工学）キャンパス》

氏名	職位	所属	メールアドレス	専門領域（分野）	専門領域の内容
天野 良彦	教授	学術研究院 工学系	yoamano@	生物化学	酵素, 担子菌, セルロース, セルラーゼ, 酸化還元酵素
片岡 正和	准教授	学術研究院 工学系	mars@	分子遺伝学, システム 生物学, 合成生物学	合成生物学・システムバイ オロジー・前シナプス機 構・ゲノム生物学
阿部 誠	准教授	学術研究院 工学系	abe@cs.	生体医工学	光電容積脈波, 自律神経活 動
水野 正浩	助教	学術研究院 工学系	m-mizuno@	タンパク質工学	タンパク質立体構造, 酵素 化学, セルロース

≪伊那キャンパス≫

氏名	職位	所属	メールアドレス	専門領域（分野）	専門領域の内容
鏡味 裕	教授	学術研究院 農学系	kagami@	発生工学	胚性幹細胞, キメラ動物
藤井 博	教授	学術研究院 農学系	hfujii@	生化学, 分子生物学	ゲノム発現機能制御, 分子細胞生物学
保坂 毅	准教授	学術研究院 農学系	thosaka@	応用分子微生物学	リボゾーム工学, 抗生物質学, 薬剤耐性機構に関する生理・遺伝学
米倉 真一	准教授	学術研究院 農学系	yonekura@	動物生理学	細胞生理・制御, 神経科学
伊原 正喜	助教	学術研究院 農学系	m_ihara@	蛋白質工学, 藻類バイオリファイナリー	酵素の改良, 代謝工学, 藻類育種

【生体医工学分野】

≪松本キャンパス [理学部] ≫

氏名	職位	所属	メールアドレス	専門領域（分野）	専門領域の内容
竹内 あかり	助教	学術研究院 理学系	taakari@	無機化学, 生体材料学	セラミックス系生体材料の設計・合成とその機能評価

≪上田キャンパス≫

氏名	職位	所属	メールアドレス	専門領域（分野）	専門領域の内容
小林 俊一	教授	学術研究院 繊維学系	shukoba@	知能機械学, 機械システム, 流体工学, 医用生体工学, 生体材料学	バイオメカニクス, 生物流体力学, バイオミメティクス, ロボティクス
西川 敦	教授	学術研究院 繊維学系	nishikawa@	医用システム, 制御工学, 知能機械学, 機械システム	メディカルロボティクス, バイオリボティクス, バイオメカトロニクス
橋本 稔	教授	学術研究院 繊維学系	hashi@	知能機械学, 機械システム, 感性情報学	バイオリボティクス, バイオメカトロニクス, 生体制御工学
山口 昌樹	教授	学術研究院 繊維学系	masakiy@	生体医工学, ストレス科学	バイオセンサ, バイオミメティクス
秋山 佳丈	准教授	学術研究院 繊維学系	aki@	知能機械学, 機械システム, ナノマイクロシステム, 生体医工学	バイオハイブリッド工学, 細胞生物学
小関 道彦	准教授	学術研究院 繊維学系	koseki@	生体医工学, 生体材料学	生体計測学, 生体情報システム
Pataky Todd Colin	准教授	学術研究院 繊維学系	tpataky@	生体医工学, 生体材料学	バイオメカニクス, 機能画像化, 統計的パラメトリックマッピング, デジタル画像処理
森山 徹	助教	学術研究院 繊維学系	toru@	比較認知科学, 動物行動学, 心と意識の科学	生体計測学, 認知ロボット学



≪松本キャンパス [医学部] ≫

氏名	職位	所属	メールアドレス	専門領域（分野）	専門領域の内容
齋藤 直人	教授	学術研究院 保健学系	saitoko@	運動機能学，生体材料学	整形外科，リハビリテーション医学，バイオテクノロジー，生体材料，医療機器
杉本 光公	教授	学術研究院 総合人間科学系	sugi_26@	健康科学，運動生理学，バイオメカニクス	高齢者の健康問題，生涯スポーツの習慣化，バイオメカニクス
羽二生 久夫	講師	学術研究院 医学系	hhaniu@	生理学，生化学	プロテオミクス，ナノバイオテクノロジー，生体安全性評価，バイオマテリアル

## 12. その他

### (1) 修了の認定及び学位

本研究科修士課程に2年以上在学し、専攻の所定科目について30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した方には、修士（医工学）の学位が授与されます。

### (2) 奨学金

日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する方は、選考のうえ、奨学生に採用されます。

### (3) お問い合わせ

入学試験に関する照会は、「3. 出願手続」に記載の「提出先」にお問い合わせください。